

第140回 教育研究評議会要録

日時 平成28年6月22日（水）午後1時00分～午後2時35分
場所 第一会議室
出席者 今岡学長，井上理事，小路田理事，角田理事，笠井理事，藤原副学長，三成副学長，
柳澤文学部長，林井理学部長，三木生活環境学部長，中島人間文化研究科長，
内田，野村，小林，春本，黒子，高田，上江洲各評議員
列席者 横山学長補佐，小川学長補佐，久保学長補佐，酒居監事，福田監事
岩阪総務・企画課長，山下情報管理活用監，小田原国際課長，乾研究協力課長，
西施設企画課長，木下学務課長，中窪学生生活課長，太田学術情報課長

議事に先立ち，前回の記録確認。

I 審議事項

1. 第2期中期目標期間の教育研究の状況についての評価に係る実績報告書等について

小路田理事から，資料1-1により修正箇所について説明の後，資料1-2-1及び1-2-2による説明があった。6月末の提出期日に向けての作業において，今後軽微な文言修正があれば学長に一任することとして承認願いたいとの発言があり，審議の結果，これを承認し，役員会へ付議することとした。なお，この提出内容を受けての大学改革支援・学位授与機構によるヒアリングが平成29年1月20日（金）にテレビ会議で実施予定であるため，役員，部長，評価企画室長，各課長等の当日の対応協力について依頼があった。

2. 平成27事業年度に係る業務の実績及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について

小路田理事から，資料2による説明の後，6月末の提出期日に向けての作業において，今後軽微な文言修正があれば学長に一任することとして承認願いたいとの発言があり，審議の結果，これを承認し，役員会へ付議することとした。

3. 奈良女子大学附属学校園の教員研修学校構想について

角田理事から，資料3により文部科学省に相談を行っている附属学校園の教員研修学校構想について説明があり，続いて学長から，参考資料の中教審答申にある「教員育成協議会のイメージ」と「チームとしての学校像」によりこの背景の説明があった。審議の結果，構想段階であることを確認した上で，これを承認し，役員会へ付議することとした。なお，本構想を進める上での教育システム研究開発センターの役割については，今後検討することとした。

4. 学術交流協定及び学生交流に関する合意書の締結について

井上理事から、アクデニズ大学及びベトナム国家大学ハノイ・自然科学大学との学術交流協定及び学生交流に関する合意書の締結について、資料4により説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 奈良女子大学なでしこ基金交換留学生等渡日旅費及び帰国旅費支給要項（案）について

井上理事から、資料5により説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、学生への旅費支出についての申合せによる取扱いについては、本学職員等旅費規程の改正も視野に入れて今後検討することとした。

6. 平成29年度学年暦について

角田理事から、資料6により説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. その他

特になし

II 報告事項

1. 第183回役員会、第51回経営協議会及び第184回役員会について

学長から、5月26日に開催された第183回役員会、6月2日に開催された第51回経営協議会及び第184回役員会の審議概要について報告があった。

2. 国立大学協会通常総会等について

学長から、6月8日に開催された国立大学協会通常総会及び6月9日に開催された国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議について、資料7により報告があった。

3. 文学部規程の一部改正について

文学部長から、資料8により報告があった。

4. 学長選考基準の公示について

角田理事から、学長選考基準の公示を行ったとの報告があり、資料9により日程概要等について説明があった。特に推薦にあたっては、推薦書は推薦資格者各自が総務・企画課総務係に持参することとなっており、推薦書提出時には職員証等の身分証明書を携行頂き、担当者に提示することについて説明があり、各学部等での周知依頼があった。

5. やまと共創郷育センター第1回セミナー『奈良で輝く女性たち』開催について

藤原副学長から、資料10により、標記セミナーの案内があり、特に低学年の学生が多数参加するよう、各学部に周知依頼があった。続いて、第2回セミナーが7月26日（火）に開催

予定である旨、案内があった。

6. 各室からの報告について

男女共同参画推進機構：

井上理事から、①やまと共創郷育センター第1回セミナー『奈良で輝く女性たち』を男女共同参画推進機構共催で実施すること、②8月6日（土）に関西圏女子大学異分野交流会を本学で開催予定のため、大学院生等への周知に協力願いたいこと、③社会連携センターの地域貢献事業―「知る・学ぶ・伝える equality」事業として、8月及び2月に計2回の講演会を予定していること、について報告があった。

研究企画室：

井上理事から、今年度第2回目の全学研究交流集会を7月5日（火）に記念館で開催予定との報告があり、周知依頼があった。

7. その他

特になし

以 上